

長野県飯田市

広報いいだ

2013 (平成25年)

1.1

No.962 ● 毎月1日・15日発行



【特集】

公民協働で進める 新エネルギー利用の促進政策

りんご並木の収穫作業(11月22日)

飯田東中に入学する6年生も参加して
収穫作業が行われた
りんごは、生徒からの手紙付きで
南相馬市から市内へ
避難されている世帯にも届けられた

公民協働で進める 新エネルギー利用の促進政策

～環境と経済が好循環する持続可能な地域づくりを目指して～



東日本大震災により、我が国のエネルギー政策のあり方が問われています。

これまで日本は、エネルギーの大部分を海外の輸入に頼る石油や石炭などの化石燃料や原子力発電でまかなってきており、自給率はわずか4%程度(2007年)となっています。

こうした中、エネルギーの安定的な確保に向けた対策として、地域の再生可能エネルギー(※)の

利用による供給割合を高めていくことが求められています。

飯田市には、再生可能エネルギーの資源が豊富に存在しています。この豊富な資源を民間の活力を使って利活用していき、2030年までに市内のエネルギー需要の20%をまかなえるよう取り組んでいきます。

※再生可能エネルギー……太陽光、太陽熱、風力、バイオマスなど繰り返し利用が可能なエネルギーのこと。

飯田市は、環境モデル都市として全国13都市の一つに選定されており、低炭素社会に向けた高い目標をかかげて先駆的な取り組みにチャレンジしています。

市内の太陽光発電の普及率は5% 全国3.6%より高い比率!



鼎みつば保育園

この他、南信州地域を中心とした約150カ所の保育園、児童センター、公民館、民間事業所などに設置されている

公共施設の屋根を 利用した太陽光発電

～おひさま発電所
設置プロジェクト～

保育園や公民館など公共施設の屋根を借りて太陽光パネルを設置し発電する事業を、おひさま進歩エネルギー(株)が2005年から展開しています。この事業は、市民の皆さんの出資金を原資にしており、売電に

「おひさま」のエネルギーの活用

よる利益は、出資者に還元されています。民間事業者が主体になります。市町村の行政区画を超えて南信地方全体に広く展開しています。

こうした公共施設の屋根貸しは、7月の再生可能エネルギー固定価格全量買い取り制度スタートを契機に神奈川県、京都など全国の自治体に広がっていますが、飯田の取り組みはまさにそのモデルとなっています。

メガソーラーで300 世帯分の電力を供給

～メガソーラーいいだ～

広大な土地に太陽光パネルを多数並べて発電するメガソーラーは、再生可能エネルギーの基幹電源として全国的に期待されています。

「メガソーラーいいだ」は、中部電力との共同事業で、中部電力管内では第1号として、平成23年1月に稼働を始めています。太陽光パネルは、当地域で製造されたもので、発

電量は、一般家庭300世帯分に相当します。発電分は、主に川路と三穂地区で消費されています。



メガソーラーいいだ (川路地区)
市有地に4,704枚の太陽光パネルを設置。
敷地内には見学施設があります。

初期投資0円で太陽光発電パネルを設置

〜おひさま0円システム〜

一般家庭が太陽光発電を導入したいと思っても、その設置費用が高いという課題があります。

市は、一般家庭が、初期投資0円で太陽光パネルを設置できる事業について、その実施事業者を毎年募集しており、今年度はおひさま進歩エネルギー(株)の事業が採用されています。

この事業は、月々の定額料金1万9千800円を9年間支払っていけば、10年目には、その太陽光発電システムが無償譲渡される事業です。
この事業に関する融資は、飯田信用金庫が、地域政策を支援する立場から行っており、おひさま進歩エネルギー(株)、飯田信用金庫、市が公民協働事業として取り組んでいます。

おひさま進歩エネルギー(株)は、平成24年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞しました。

なお、過去においても、この地域の取り組みが先進的な事例として3度も表彰されています。

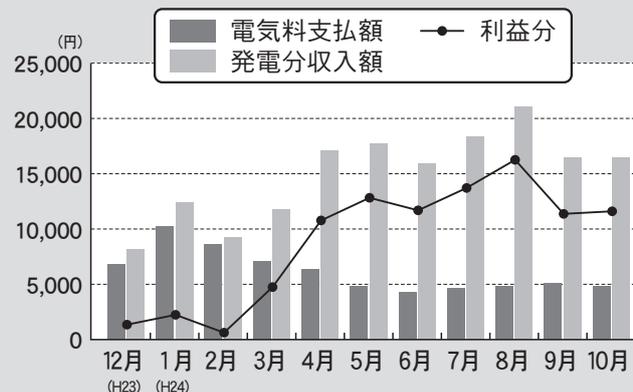
★平成23年度

LED防犯灯の開発により、ネスクーイイダ、(公財)飯田・南信州産業センター、飯田市が受賞しました。

★平成13年度

太陽光発電に係わる積極的な取り組みにより、飯田市が受賞しました。

平成23年11月に太陽光発電を導入した市内のAさんの場合 (容量4kw)



太陽光発電導入のメリットは?

☺ 売電による収入

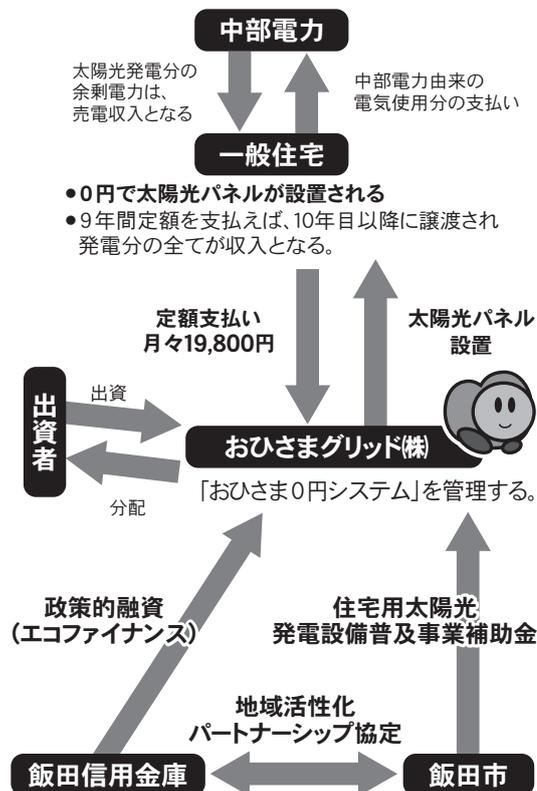
※節電に努めれば、設備購入額などを含めても利益がでる場合があります。

☺ 節電意識の向上

☺ 地球温暖化防止への貢献

この他にも、一般家庭として、単に電気を消費するだけでなく、複数家庭分相当の発電を担うことになるなどがあります。

おひさま0円システムのしくみ



「もり」のエネルギーの活用

市域に占める森林面積は85%



ペレットストーブ

公民協働による
利用拡大

〜ペレットストーブ・
ペレットボイラー〜

民間企業5社が、ペレット燃料の製造に着手するため平成16年に「南信バイオマス協同組合」を設立しました。市は、学校や保育園、温泉施設など公的施設にペレットストーブやペレットボイラーを導入するとともに、民間温



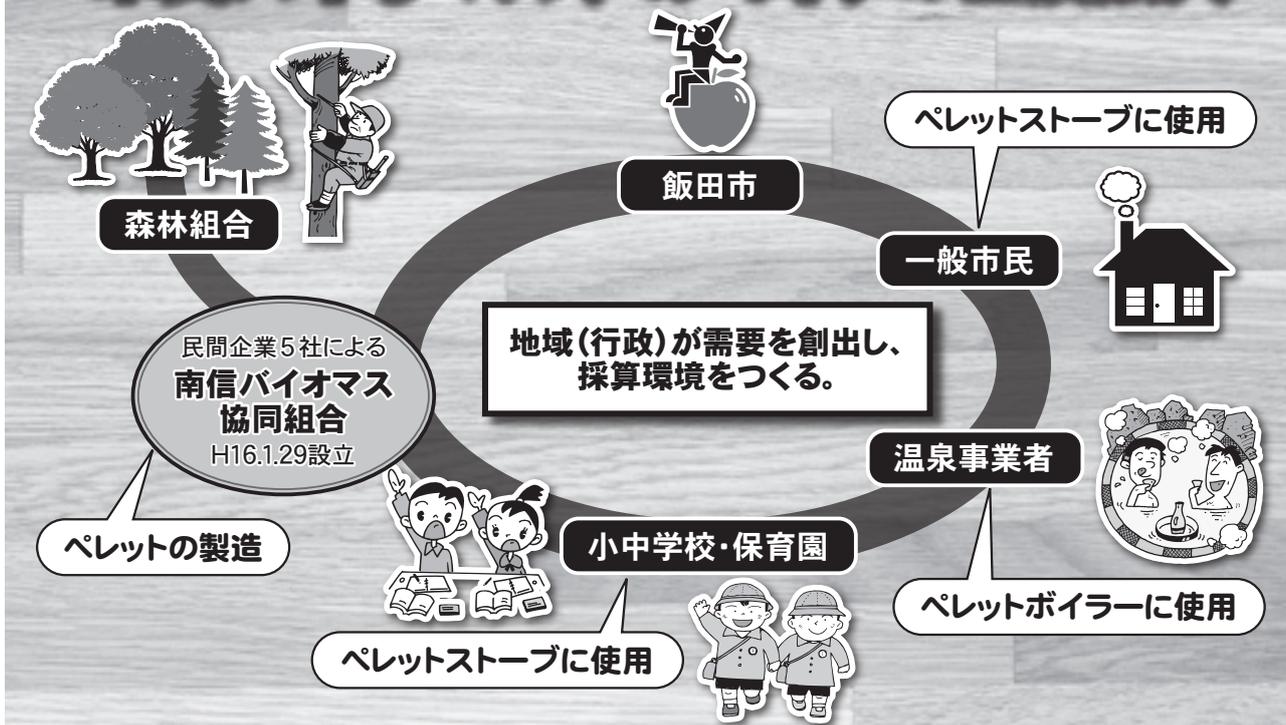
ペレット

泉施設へ補助金を出すなどして導入を支援し地域全体における需要量を増加させることにより採算環境をつくり出しています。

ペレット燃料[※]の利用は、毎年210トン程度でしたが、公民協働により需要と供給の体制が整備されたことで、平成23年は1200トン程度まで増えています。

※ペレット：木くず、おがくずなどを原料に固めて作った燃料

木質バイオマス（ペレット）の普及拡大



地形を活かした市民参加型の小水力発電



上村の小水力発電を考える会
程野地区を流れる小沢川に小水力発電を設置する予定

市民参加型の 小水力発電

～小水力発電の研究・
発電機の開発～

小水力発電は、水の落差を利用して小型水車を回して発電する方式で、中山間地域の地形や豊富な水源を活かせます。上村地区では、全国でも珍しく地域が主体となつて発電機設置への検討を始めています。設置が実現されればその

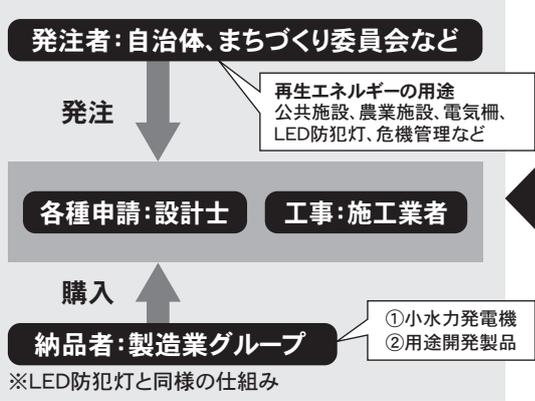
売電収益が地域振興の大きな原動力になると期待されています。

この他にも、地域製造業の技術を生かしたマイクロ小水力発電機を開発し小規模河川や農業用水路での実用化をめざしています。

ビジネスモデル（将来）

普及サポート体制

- 導入時における地元対応・許認可サポート
- 地球温暖化対策課、関連部署など
- 製造業グループに対する製品開発サポート
- 工業課・産業センター



日本初の電気利用組合 ～竜丘電気利用組合～

明治40年頃、旧竜丘村では、地区内で電気をおこして各家庭で使おうという研究が始まり、大正初期には日本で最初の電気利用組合が設立されました。

大正3年に工事に着工、翌4年には新川発電所が完成しました。その後、電気需要の高まりに合わせて、大正11年には久米川にも発電所を新設しました。

昭和17年の通常総会の事業報告によると、電灯は常夜灯や養蚕灯などで総取付数5,366灯、電力は製糸ほか各種工業用に利用され電動機取付台数36台110馬力、収支状況も極めて良好で剰余金をあげつつ周囲の電力会社より安い供給価格でした。

しかし、昭和16年の国の配電統制令施行により、昭和18年には中部配電株式会社に事業を譲り渡して組合は解散しています。（参考文献：竜丘村史、写真で見る竜丘）



全国野生生物保護実績発表大会 林野庁長官賞を受賞



学区内に26個の巣箱を設置（1個で繁殖を確認）

渡邊副市長退任式 人と人のネットワークを大事に



退任式で挨拶する副市長

11月28日、渡邊嘉藏副市長が4年間の任期を終え退任されました。リニアや庁舎関連などの地域課題に積極的に対応され成果を挙げられました。退任により副市長は、2人体制から1人体制となります。



受賞会場での記念写真

11月26日、環境省などの主催による「第47回全国野生生物保護実績発表大会」が東京で開催され、座光寺小学校6年1組が林野庁長官賞を受賞しました。

テーマを「準絶滅危惧種“フクロウ”のすむ里 座光寺をめざして!」として、フクロウの生息分布調査や巣箱かけ、営巣観察などに取り組んだ2年間の活動の成果を発表しました。

飯田市立病院 市民医療フォーラム 仁科亜希子さんを囲んで



座長を務める金子院長（左：仁科亜希子さん）

12月9日、市立病院創立60周年・新病院開院20周年の記念事業として、がんと闘っている女優 仁科亜希子さんをお招きし、講演会やパネルディスカッションを行いました。



飯田市小中連携・一貫教育 モデル校区の実践発表

中学教師による小学6年への出前授業(鼎中学校区)

小中連携・一貫教育の2つモデル校区で公開学習発表会や成果発表会が開催されました。

11月20日に、竜東中学校で同校区の公開学習発表会が行われ、中学の授業を小学6年生が参観したり、交流給食会や体験合同授業(音楽集会)などが行われました。

11月27日には、鼎小学校で成果発表会が行われました。鼎中学校の先生が鼎小学校6年生に授業を行う出前授業などが行われました。



中学生と小学6年生の給食交流
(竜東中学校区)

国重要無形文化財 霜月まつり 遠山に響き渡る神楽歌



12月1日 中郷・正八幡神社(上村地区)

霜月まつりは、12月1日から上村、南信濃地区の各所で行われました。クライマックスでは、さまざまな面(おもて)が登場して、煮えたぎる湯の周りを舞いながらまつりを盛り上げました。



12月1日 八日市場・日月神社(南信濃地区)

現代版

養生訓

悪いシミの話

鏡を見てびっくり。「いつの間にかほつぺたにシミが・・」こんな経験ありませんか。

顔にできるシミの中には、放っておいてはいけない「悪いシミ」があります。今回は「日光角化症」という名前の悪いシミの話です。このシミは「皮膚がんのはじまり」なのです。治療しないで放っておくと進行したがんに移行することがあります。日光角化症は長時間日光（紫外線）を浴び続けた皮膚にできます。顔にできることが多いですが、頭部や耳、手の甲などにも生じます。患者さんの数は年々増加傾向で、特に70歳以上の方に多くみられます。日焼けで赤くなくてもあまり黒くならない色白のの方ができやすいよ

うです。

日光角化症と、放置しても心配のないふつうのシミにはいくつか症状の異なる点があります。ふつうのシミは黒く茶色の均一な色調で周りの皮膚との境界は明瞭、表面もつるつとしていきます。日光角化症は紅味を帯びていることが多く、形は不規則で周りの皮膚との境界が分かりにくいことがしばしばです。また表面がざらざらしていて黄色っぽいかさぶたがついていたり皮がむけていたりします。触ってみると周りの皮膚よりも硬い感じがあります。このようなシミがあるときは皮膚科で診察をうけることをおすすめします。

確実な診断のためにダーモスコープという拡大鏡でシミの表面を詳しく観察し



市立病院 皮膚科
堀米 玲子 医師

たり、病変の一部を切除して組織検査をすることもあります。治療は、早期の病変であれば塗り薬を1〜2カ月つけてなおすことができます。

自覚症状はないことが多いので顔をよく見ないと見過ごしてしまうこともありま。高齢の方の場合、おかしなシミがないかご家族が皮膚を見てあげることも大切です。



飯田市立病院
〒395-8502 飯田市八幡町438
TEL.0265-21-1255

散歩道にて

その96

市長 牧野 光朗

創立60周年を迎えた市立病院

12月9日に飯田市立病院創立60周年を記念して市民医療フォーラムが開催されました。あらためて市立病院の歴史を振り返ってみると、大きな分岐点が2度ほどあったと思えます。

現在、病院経営も黒字化し、救急や分娩等に係る増築工事を行っていますが、今日の市立病院があり、当地域の医療を守り続けられたのは、飯田医師会をはじめとした三師会との連携や飯伊地区包括医療協議会における先進的な取組み等はもろんですが、地域住民の皆さんのご理解があったからこそだと思います。

一つは現在ある場所への移転新築の際です。当時、160億円を越える大型投資を行うことについて激論が交わされたようですが、諸先輩方がやらざるを得ないと決断されたことが今日の医療充実につながったと言えます。

もう一つは平成18年か



当地域は、少ない医療資源を役割分担と連携強化によって補う努力を続けてきたことで、全国から注目される健康長寿の医療圏になりつつあります。



先月の小木曾雄貴さん(伊賀良)からのリレー

私たちのまちづくり

羽場大瀬木線開通後 を見据えた地域づくり

鼎地区まちづくり委員会

一級河川松川に架かる羽場大瀬木線の仮称新松川大橋の工事が、来春の完成に向けて急ピッチに進んでいます。全長331m、歩道を含む総幅員22.8m、この大橋は羽場大瀬木線の象徴です。

この橋を含む羽場大瀬木線の現工事区間は平成14年に工事を開始し、羽場地区の南端から松川を渡り、切石で平面交差して北方まで1,173mです。中央自動車道飯田ICと松川ICを直結する機能を持つとともに、飯田都市環状道路の骨格を形成する極めて重要な道路です。

この道路の一部、羽場から切石妙琴線交差点までは来秋供用開始となり、1日でも早い全線開通が待たれ、地域の発展に大きな役割を



手前から国道256線、羽場大瀬木線、中央道の各架橋

果たすものと期待されます。

鼎では、永年の悲願である地区内を東西に走る屋台骨である県道青木東線線の拡幅も進んでおり、切石の国道256号線から飯田下山線までの完成も間近となりました。飯田下山線より先、東鼎方面についても、まちづくり委員会では開通に向け鋭意努力中です。

道路網の整備は地域発展の基本的要素ですが、一方では通行車両増加への対応、用途地域の見直し、景観対策等の新たな課題も発生して来ます。このため、直面する問題をクリアしながら、「地域の調和ある発展」に向けて多面的に取り組んでいます。

鼎地区の人口 (平成24年10月現在)

- 男 6,431人 / 女 7,186人 / 合計 13,617人
- 世帯数 5,071戸 ●高齢化率 26.9%

皆さんはNPプログラムという言葉をお聞きになったことがありますか？これはカナダからやってきた、親支援プログラムでNPとは「ノーバディズパーフエクト」「完璧な親なんていない」という意味です。

子育てに不安や悩みを抱えている若いお父さん、お母さんが自信を持って子育てに向かえるようお手伝いするプログラムです。

私は飯田下伊那地区の若い親御さ



今がんばっていること

塩原智子さん (上郷)

皆さんの力になればと、フアシリテーターの資格を取得しプログラムを実践中です。誰にも相談できないで困っている方、仲間がほしい方の架け橋となるこの仕事に、誇りとやりがいを感じています。

毎月市民の皆さんに、
 1. 私の健康法
 2. 感動したこと
 3. 今がんばっていること
 4. まちづくりへの提言
 以上の項目から選んで語っていただき、次の方にバトンタッチする「リレートーク」です。次はあなたの番かも…

ぼくのゆめ わたしのゆめ

笑顔の料理人

あおしま けいと
青島啓斗さん (松尾小6年)



ぼくの将来の夢は、料理人です。ぼくのおばあちゃんは料理人でした。

おばあちゃんの作った料理をおいしそうに食べるお客さんの笑顔、それを見るおばあちゃんのうれしそうな笑顔。小さいころにそんな場面をみて、ぼくはみんなにぼくの作った料理をおいしく食べてもらって、お店の仕事をとっても楽しくしていきたいなあと思っています。そんな楽しい日々を続けたいと思います。

ぜひ、いろいろな人来てもらい、みんなに料理を食べてもらえたらうれしいなと思い、料理人になりたいと考えています。

市役所発 ぐらしの情報



お知らせ

蔵書点検のための 図書館臨時休館

中央・鼎・上郷の各図書館は、蔵書点検のため次のとおり臨時休館とさせていただきます。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

▼臨時休館日

○中央図書館

2月12日(火)～2月15日(金)

○鼎図書館

2月19日(火)

○上郷図書館

2月20日(水)・21日(木)

※2月22日(金)は、毎月の定期休館日(館内整理日)のため、3館とも休館です。

▼問い合わせ

中央図書館

☎0265(22)0706

市立病院正面玄関 工事のお知らせ

市立病院第3次整備事業に伴う正面玄関の改修工事を行います。

工事期間中は正面玄関が使用できませんので、正面左側の時間外入口をご利用ください。

ご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

▼工事期間

1月19日(土)～3月末

▼面会についてのご案内

患者さんの安静確保と感染症予防のため、不要不急の面会はご遠慮ください。

▼問い合わせ

市立病院 施設課

☎0265(21)1255

美博市民ギャラリー 会場使用抽選会

美術博物館市民ギャラリーは、市民の皆さんの文化

芸術活動の発表の場です。平成25年度に使用したい方は、抽選会を行いますのでお越しください。

▼対象

次のいずれにも該当することが必要です。

○飯田・下伊那に住所がある個人または団体
○自然・人文・美術および文化芸術に関する創造活動の発表としてふさわしいこと

▼日時

2月3日(日)
午前10時～

▼場所

上郷考古博物館会議室

▼問い合わせ

美術博物館

☎0265(22)8118

飯田運動公園県営施設 利用申込の受付開始

飯田運動公園の県営野球場、多目的広場、弓道場について、4月から平成26年3月までの利用申込の受け付けを始めます。

▼日時

2月3日(日)
午前9時30分～11時

▼場所

東野公民館大会議室

▼問い合わせ

生涯学習・スポーツ課

内線5574

☎飯田市体育協会事務局
内線5861

老朽化し危険な 空き家の調査

市内において老朽化し危険な空き家となっている建物について、管理状況、腐朽・老朽化の程度、危険性の程度などによりランク付けを行い、対策の検討を行うため、市が委託した建築士会により現地の詳細調査を実施します。

▼対象

老朽化し危険な状態となっている市内全域の空き家

▼対象物件の現地調査期間

1月15日(火)～

2月末まで

▼問い合わせ

地域計画課
建築指導係
内線2751

飯田市の皆さまとともに、これからも

■信毎web <http://www.shinmai.co.jp/>

おかげさまで
信濃毎日新聞は
今年**創刊140周年**

県内で一番
多く読まれています。



購読のお申し込みは フリーダイヤル ☎0120-81-4341 はやい よみよい 又は 最寄りの信毎販売店へ

飯田市キャリア教育 推進フォーラム

キャリア教育は、将来の夢や希望に向けて「学ぶ目的」や「働く意味」を考え、「自分の生き方」を探するための教育です。

市内の小中学校で展開されているキャリア教育の実践と、その成果を発表します。

▼日時

1月26日(土)

午後1時10分～4時30分

▼場所

飯田人形劇場

▼活動発表

〇結いジュニアリーダーの活動発表

〇追手町小学校6年生・あさかぜ学級の発表

〇飯田工業高等学校機械科3年生の発表

〇「キャリア教育作文コンクール」最優秀作品の発表

表

▼講演会

〇演題

「幸せな人生を歩むためにとても大切なこと」

〇講師 比田井和孝さん
(上田情報ビジネス専門)

学校副校長)

▼定員 200人

▼参加費 無料

▼申込方法

事前に電話かFAX、Eメールでお申し込みください。

※地育力ホームページからも申し込みできます。

▼申し込み・問い合わせ

生涯学習・スポーツ課
地育力向上係
内線3579

FAX 0265(22)7969

✉ shougai@city.fidangan.jp

URL <http://chiikuryoku.net>

書きそんじハガキ 収集キャンペーン

飯田ユネスコ協会では、「ユネスコ世界寺子屋運動」の一環として、書きそんじハガキを集め、発展途上国の教育の機会に恵まれない人々への教育支援に役立てています。

1枚のハガキが、アフガニスタンではノート2冊、カンボジアでは消しゴム2個、ネパールでは鉛筆7本になります。1枚でも結構ですのでご協力ください。

※世界には、貧困など様々な事情から学校に通えない子どもが約6700万人、そして学校に行けないまま大人になり、文字の読み書きができない人が約7億9600万人います。

※ユネスコ世界寺子屋運動は、このような人々に「寺子屋」学びの場」を提供し、教育を支援する運動です。

▼期間

3月12日(火)まで

▼受付方法

生涯学習・スポーツ課、市役所受付、りんご庁舎市民証明コーナー、各自治振興センター、公民館、図書館へお届けください。市内の各小・中学校でもこのキャンペーンに取り組んでいます。

▼問い合わせ

生涯学習・スポーツ課
地育力向上係
内線3573

平成25年度 給与支払報告書の提出

平成24年中に給料・賃金などを支払われた方(会社

など)は、従業員(受給者)が平成25年1月1日現在、実際に居住している市区町村に「給与支払報告書」を提出してください。

※eLTAX(電子申告システム)による提出も可能です。詳しくは、(地)地方税電子化協議会のホームページをご覧ください。

▼提出対象者

平成24年中に給料・賃金などの支払いをしたすべての従業員

※青色事業専従、中途退職者、短期雇用者(パート・アルバイトなど)も含まれます。

▼提出期限

1月31日(木)

▼提出先・問い合わせ

税務課 市民税係
内線5166・5167

保育所・幼児幼稚園の 書類調査と児童面接

4月1日から市内の各保育所および幼児幼稚園に、新たに入所希望の方で、保育所入所申込書を提出された

方は、希望する保育所が指定する日時に書類調査と児童面接を受けてください。児童面接がある場合には、必ず子どもさんと一緒に出席してください。

なお、同じ保育所などに引き続き入所する場合には調査や面接の必要はありません。

また、日程の都合がつかない方は、希望する保育所などに連絡し、1月25日(金)までにりんご庁舎内子育て支援課で書類調査を受けてください。

▼期間

1月15日(火)～22日(火)のうち各保育所の指定日(詳細は市ウェブサイトをご覧いただくか、子育て支援課、各保育所または幼稚園へお問い合わせください。)

▼場所

入所を希望する市内各保育所・幼児幼稚園

▼持ち物

印鑑

▼問い合わせ

子育て支援課 保育係
内線5344

「東和町交差点」がラウンドアバウト運用になります

飯田市では、平成21年度より東和町の交差点改良工事を実施しています。この交差点改良工事は、現在の信号交差点をラウンドアバウト化するもので、(公財)国際交通安全学会と協働で行ってきた社会実験による技術的な知見を踏まえ、関係機関や地域の皆様と協議を行いながら進めています。

交差点の完成は平成25年3月を予定していますが、工事期間中の2月上旬から既存の信号機を撤去し、信号機によらないラウンドアバウトによる交差点運用を行います。

ラウンドアバウトによる運用が開始されると、交差点に設置された標識に沿った交通ルールが適用されます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、ラウンドアバウト運用を行いながら、引き続き工事を実施しますので、注意してご通行ください。また、工事期間中は大型車の通行が制限されておりますのでご注意ください。

通行方法

▼自動車の場合 →

- ・環道への入口で一時停止となり左折(時計回り)して、行きたい枝道へ進行します。
- ・優先権は環道内を走っている車にあります。
- ・行きたい枝道へ出そびれた場合はもう一周してください。

▼歩行者の場合 ⇨⇨

- ・環道入口に設置する横断歩道を歩行してください。

※右図は完成イメージであり、運用開始時の状況とは異なります。



ラウンドアバウト運用の開始日 平成25年2月上旬(予定)

※詳細は後日お知らせします

東和町交差点の位置



<問い合わせ>

建設部 地域計画課
調査計画係(内線2741)

パブリック コメント Public Comment

旧小笠原家書院・小笠原資料館設置条例(案)、 体育施設条例改正(案)にご意見をお寄せください

旧小笠原家書院・小笠原資料館、体育施設の開館、時間、休場日について、変更を予定しています。

つきましては、この計画案についてのご意見を次のとおり募集します。

閲覧場所

- 生涯学習・スポーツ課(教育委員会棟)
 - りんご庁舎市民証明コーナー
 - 市役所2階 行政資料コーナー
 - 各自治振興センター(橋北、橋南、羽場、丸山、東野地区を除く)
 - 飯田市公民館、
橋北・橋南・羽場・丸山・東野公民館
- ※市の公式ウェブサイトでも閲覧できます。
https://www.city.iida.lg.jp/iidaspher/www/public_comment/index.jsp

意見の募集期間 **1月4日(金)~2月4日(月)**

閲覧時間 午前8時30分~午後5時15分
(土・日曜日、祝日を除く)

※りんご庁舎市民証明コーナーは、祝日の場合を除き
平日午前8時30分~午後7時、土曜午前10時30分~午後7時

意見の提出方法 意見書に住所、氏名(法人、その他の団体にあっては主たる事務所の所在地、名称、代表者氏名)を明記の上、閲覧場所へ持参していただくか、郵送またはFAX、Eメールにより下記まで送付してください。

意見の提出先・問い合わせ

- 旧小笠原家書院・小笠原資料館設置条例(案)について
生涯学習・スポーツ課 文化財保護係 内線3575
FAX 0265(22)7969 ✉shougai@city.iida.nagano.jp
- 体育施設条例(案)について
生涯学習・スポーツ課 スポーツ施設係 内線5571
FAX 0265(53)4546 ✉sports@city.iida.nagano.jp

平成25年度 固定資産税の償却資産の申告について

事業を営んでいる方は、毎年1月1日現在における飯田市内の償却資産所有状況を申告していただくことになっています。平成25年度償却資産申告書を発送させていただきましたので、お手元に届きましたら、申告書に同封の『償却資産申告の手引き』を参考に期限内の申告をお願いいたします。

▼申告書について

事業開設届や調査により償却資産申告書を発送していますが、事業を営んでいる方で償却資産申告書がお手元に届かない方はお手数ですがご連絡ください。申告書を発送させていただきます。

▼申告期限 1月31日(木)

▼提出先 税務課、各自治振興センター(橋北、橋南、羽場、丸山、東野を除く)
※資産の異動(増加・減少・修正)がない場合も申告をお願いいたします。

問い合わせ先

税務課資産税家屋係 内線5178

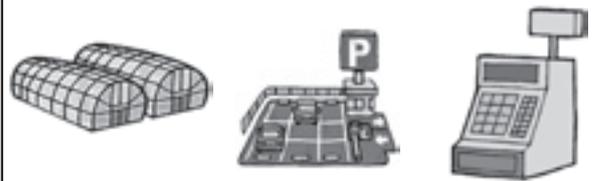
償却資産とは

償却資産とは工場や商店、農業などの事業を会社や個人で営んでいる方が所有し、その事業のために用いることができる構築物、機械、車両および運搬具、器具、備品などの事業用資産をいいます。

(固定資産税の対象となる家屋、自動車税、軽自動車税の対象となるものは除きます)

償却資産の一例

広告塔、レジスター、ビニールハウス、農機具類、門などの外構工事、駐車場の舗装路面など。



パブリック コメント Public Comment

情報化基本計画2013(案)について ご意見をお寄せください

情報化の推進に関するこれまでの計画を見直し、「飯田市情報化基本計画2013」を策定します。この計画案に対するご意見を次のとおり募集します。

意見の募集期間 **1月4日(金)～2月4日(月)**

閲覧場所

- 市役所秘書課情報システム係 (旧オフトーク通信センター2階)
 - 市役所2階 行政資料コーナー
 - 各自治振興センター (橋北、橋南、羽場、丸山、東野地区を除く)
 - りんご庁舎市民証明コーナー
 - 飯田市公民館、橋北・橋南・羽場・丸山・東野公民館
- ※市の公式ウェブサイトでも閲覧できます。
<https://www.city.iida.lg.jp/iidasyspher/>
www/public_comment/index.jsp

閲覧時間 午前8時30分～午後5時15分
(土・日曜日、祝日を除く)

※りんご庁舎市民証明コーナーは、日曜日、祝日を除き、平日午前8時30分～午後7時、土曜午前10時30分～午後7時

意見の提出方法

意見書に住所、氏名(法人、その他の団体にあつては主たる事務所の所在地、名称、代表者氏名)を明記の上、閲覧場所へ持参していただくか、郵送またはFAX、Eメールにより下記まで送付してください。

意見の提出先・問い合わせ

〒395-8501 飯田市大久保町2534番地
企画部 秘書課 情報システム係
内線2228
FAX 0265-21-1935 ✉ jouhou@city.iida.nagano.jp

② 特殊勤務手当 (24年4月の支給実績 地方公務員給与実態調査より)

特殊勤務手当は、危険性、不健康性または困難性を伴う勤務に従事した職員に支給される手当です。

職 種	支給職員/職員数	支給職員1人あたり平均月額	主 な 支 給 内 容
一般行政職	23/657人	0.2万円	税の賦課や徴収、用地交渉、給水停止処分などを行った職員に1日につき定額を支給
医 師	27/81	11.8	医療業務に従事する医師に勤務した実績に応じて支給
看護職・保健師	264/409	2.9	病院で深夜(22時～翌日5時)勤務を行った職員に1回につき定額を支給
医療技術職	28/125	1.1	病院で救急患者のために待機を行った職員に1日につき定額を支給
介 護 員	20/38	2.5	病院で深夜(22時～翌日5時)勤務を行った職員に1回につき定額を支給
調 理 員	18/52	0.5	早出勤務を行った調理員に時間外勤務手当に替えて1回につき定額を支給

○市では15年度、19年度に特殊勤務手当の精査を行い8手当を廃止しています(24年4月1日現在16手当)。

③ 期末・勤勉手当 (24年4月1日現在)

支 給 率	期末手当		勤勉手当	
	6月期	1.225月分	0.675月分	
	12月期	1.375月分	0.675月分	
計	2.60月分	1.35月分		

○期末勤勉手当の支給率は、国や民間事業所の支給実態調査に基づき人事院報告がなされ、これに全国の市町村が準拠して決定しています。また、より当地域の実態に近いものになるよう長野県の実施する民間調査も考慮されています。

○支給率は、国と同じになっています。勤勉手当の支給率は職員の総支給額の上限であり、市では人事評価に基づいた支給率の増減を行っています(現在は管理職のみ)。

④ 退職手当

支 給 率		自己都合	勤 奨	定 年
	勤続20年	23.5 月分	30.55月分	30.55月分
	勤続25年	33.5 月分	41.34月分	41.34月分
	勤続35年	47.5 月分	59.28月分	59.28月分
	最高限度	59.28月分	59.28月分	59.28月分

○退職手当の支給率は、国家公務員の退職手当法に準拠して決定しています。

○支給率は、国、県と同じです。

⑤ その他の諸手当等

給料の調整額(病院勤務職員に支給)、
単身赴任、時間外勤務、休日勤務、夜間勤務、
宿日直、管理職員特別勤務、管理職、災害派遣

(3) 特別職の報酬等の状況 (24年4月1日現在)

区 分	実支給額	期末手当
市長	876,000円	6月期 1.40月分 12月期 1.55月分 計 2.95月分
副市長(統括)	720,000円	
副市長(特命)	674,000円	
教育長	624,000円	
市議会議長	499,000円	
市議会副議長	436,000円	
市議会議員	407,000円	

○14年度から特別職の報酬月額削減を実施しています。現在の削減率は、理事者(市長・副市長・教育長)が5%です。

○議員(議長、副議長、議員)は、期末手当から報酬月額の3%を減じています。

(4) 職員の初任給の状況 (23年4月1日現在)

区 分	飯 田 市	国
事務上級試験採用 (大学卒程度)	178,800円	I 種 185,800円
		II 種 172,200円
事務初級試験採用 (高校卒程度)	144,500円	III 種 140,100円

(5) 特別職の退職手当

区 分	退職手当の算出方法
市長	給料月額 × 勤続月数(上限48月) × 0.50
副市長	給料月額 × 勤続月数(上限48月) × 0.35
教育長	給料月額 × 勤続月数(上限48月) × 0.30



(6) 職員(職責別)の年間平均給与額 (23年度)

○職員は23年度末の普通会計職員であり、23年度中に退職・休職・育児休業した職員、年度中途採用の職員を除いています。
また、年収額は控除前の額であり、実際には諸税や健康保険・年金の自己負担分などが控除されます。

職 責	職員数	平均年齢	平均勤続年数	平均給料額(基本給 年間)	平均手当額(年間)	年 収(控除前)
部 長	11人	56歳 6月	35歳 11月	5,263,665円	2,991,215円	8,254,880円
課 長	46人	54歳 9月	33歳 4月	4,991,943円	2,707,320円	7,699,263円
課長補佐	118人	51歳 11月	30歳 7月	4,753,833円	1,951,864円	6,705,697円
係 長	358人	49歳 5月	28歳 4月	4,490,800円	1,744,710円	6,235,510円
役職なし	487人	38歳 5月	17歳 2月	3,528,077円	1,380,472円	4,908,549円

(参考) 23年4月現在の基本給平均額の県内19市との比較では、飯田市は部長級で12番目(19市中)、課長級で8番目(同)、課長補佐級で10番目(18市中)、係長級で7番目(19市中)、役職なし主事で4番目(19市中)となっています。

人事行政の運営状況をお知らせします

問い合わせ

人事課 人事係 内線3132

市職員の給与や定員管理の状況などを市民の皆さんによりいっそう理解していただくため、地方公務員法・市の条例の規定に基づき、毎年その状況を公表しています。なお公表内容は、特段の説明がない限り一般職の正規職員の状況となっています。

採用・退職、職員数の状況

(1) 採用・退職の状況

単位:人

	一般行政職	専門職	医師	看護職	医療技術職	技能労務職	一般任期付職員	合計
退職(23.4.1~24.3.31)	27	5	19	10	4	0	0	65
採用(23.4.2~24.4.1)	21	8	20	34	10	0	1	94

※一般行政職：事務職、技師(土木、建築等) / 専門職：保健師、栄養士、保育士、介護員、教諭、診療情報管理士、社会福祉士、看護助手、臨床心理士、管理栄養士等 / 技能労務職：調理員等

(2) 職員数の状況

24年4月1日現在の普通会計職員数は、前年比△4人(0.5%)減となっています。その他会計職員数は、前年比37人(5.1%)増となっており、主に病院機能充実のため医療職職員の採用を増やしたことによるものです。

	H17.10.1	H23.4.1	H24.4.1	対前年増減数
普通会計	(人) 758	736	732	△4
その他	680	730	767	37

※職員数は、一般職(教育長除く)の職員数です。

(3) 職員数の県内他市との比較

24年4月1日現在の市民1万人あたりの普通会計職員数は70.1人であり、県内19市との比較では少ないほうから7番目となっています。19市の平均は71.6人であり、当市の人口規模である約10万人に換算して比較すると、飯田市の職員数の水準は平均を14人下回っています。

(4) 定員適正化計画の進捗状況

南信州定住自立圏の中心市としての役割、リニア中央新幹線整備計画の進展等による新たな行政需要の増加も見込まれる中で行政に求められる役割、責務を常に最小の経費で最大の効果を上げる形で果たしていかなければなりません。

そこで、これまでの実績を踏まえた上で、より効率的で効果的な執行体制の確立を図ることを目的に第6次定員適正化計画を策定しました。

○計画の概要(計画期間:23年4月1日~29年4月1日)

23年4月1日現在の総職員数820人(市立病院及び介護老人保健施設を除く。)を29年4月1日時点で800人以下(△2.4%)とするものです。

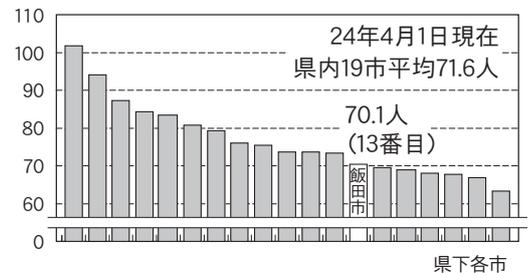
○進捗状況

24年4月1日現在の実職員数は814人であり、計画の起点となる23年4月の820人に比べて△6人(△0.7%)の削減をしました。

○第5次定員適正化計画(17年10月1日~22年4月1日)の達成状況

17年10月1日現在の総職員数1,001人(病院の医療職を除く。)を、合併前職員数(927人)に戻すという目標に対して、組織・業務の統廃合や民間委託、施設の指定管理制度への移行、臨時職員等の活用等の職員数抑制策を実施してきた結果、計画期間最終となる平成22年4月1日の職員数は924人(77人の削減(△7.7%))となりました。

市民1万人あたり職員数



職員給与の状況

(1) 人件費の状況(各年度普通会計決算)

	職員数	職員給与費				(参考) 一般行政職の平均給料月額
		給料(基本給)	諸手当	期末・勤勉手当	計	
23年度	736人	2,699,028千円	435,508千円	948,179千円	4,082,715千円	328,400千円
22年度	745人	2,674,596千円	485,561千円	948,630千円	4,108,787千円	329,890千円

※諸手当は、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当などであり、退職手当は含みません。職員数は各年4月1日現在。

(2) 職員手当の状況(24年4月1日現在の制度)

① 月額支給手当

項目	説明	国との制度の異同
扶養手当	扶養親族のある職員に支給されます。	同じ
住居手当	借家または借間に居住し、一定額を超える家賃を支払っている職員に支給されます。	同じ
通勤手当	通勤のために公共交通機関または交通用具等を利用して通勤する職員に支給されます。	同じ

(2) 休暇・休業の状況

休暇等の種類	概要・付与日数等	取得状況等(23.1.1～23.12.31)
年次休暇 (有給)	1年につき20日付与 ※翌年に限り繰越可能(最大20日)	平均取得日数6.4日(消化率16.8%)
療養休暇 (有給)	負傷又は疾病のため、療養する必要がある場合に認められる休暇 療養に要する期間を付与(疾病等の種類により最大90日/180日)	1週間を超える療養休暇取得者 延べ78人
特別休暇 (有給)	結婚、産前産後、忌引など特別な事由がある場合に認められる休暇 休暇の種類により異なる期間を付与	代表的な産前産後休暇の取得者 延べ72人
介護休暇 (無給)	日常生活に支障がある特定の家族を介護する場合に認められる休暇 連続する6月の期間内において必要と認められる期間を付与	0人
組合休暇 (無給)	職員団体の業務に従事する場合に認められる休暇 1年につき30日以内で付与	0人
育児休業 (無給)	3歳に満たない子を養育する場合に承認される休業	延べ33人

※療養休暇、産前産後休暇、介護休暇、育児休業の取得状況は、期間内に休暇等を開始した職員の延べ人数となっています。

分限処分・懲戒処分等の状況

種類	概要	処分件数等(23年度)
分限処分	職員が重い病気など一定の事由によってその職務を十分に果たすことができない場合や廃職・過員などが生じた場合に、本人の意に反してその身に不利益な変動をもたらす処分です。	分限処分14件 (免職0、休職14、降任0、降給0)
懲戒処分・ 矯正措置	懲戒処分は職員の義務違反に対する道義的責任を問う制裁処分です。 この懲戒処分とは別に、訓告や嚴重注意などの矯正措置があります。	懲戒処分7件 (免職0、停職2、減給2、戒告5) 訓告等 21件

※処分件数は職員の延べ人数となっています。

サービスの状況

市の職員には服務上の義務が地方公務員法によって規定されています。主な義務は右のとおりです。

なお、職務専念義務と営利企業等への従事制限については、条例規則等で定める一定の条件のもと、免除または許可を行う場合があります。

服務上の義務 (地方公務員法)	職務専念義務、信用失墜行為の禁止、 守秘義務、政治的行為の制限、争議行為 等の禁止、営利企業等への従事制限
上記義務に対する 違反(23年度)	19件

福祉および利益の保護の状況

(1) 福利厚生制度の状況(23年度)

職員の健康管理	普通会計決算額 15,963千円(前年度 15,610千円)	受診者	受診者
	1 人間ドック 768人	4 婦人科検診 258人	2 定期健康診断 1,510人
	3 健康診断結果による保健指導 27人	5 歯科検診 55人	6 メンタルヘルス対策(研修) 183人
		※受診者には一部、臨時非常勤職員を含みます。	
	職員の健康管理事業は、地方公務員法や労働安全衛生法などの規定に基づき実施するものです。 上記の事業は、事業主の一部負担(市費)のほか、職員共済会、共済組合(公務員が加入する健康保険)、職員の個人負担などにより実施しています。		
職員共済会への 補助	普通会計決算額 9,621千円(前年度 9,400千円) 市が地方公務員法の規定により事業主として行うべき厚生事業の一部を、条例に基づき設置している職員の互助組織(飯田市では「職員共済会」といいます)に実施させており、それに要する費用の一部を職員共済会に対し補助しています。 主な職員共済会事業:相互扶助事業、福利厚生事業、体育事業、健康管理事業		

(2) 公務災害の状況

市の職員が公務上、死亡したり、負傷または疾病にかかったり、またはその結果で障害が残った場合には、公務災害補償(民間の労働災害保険にあたるもの)が行われます。

公務災害補償の 請求件数(23年度)
7件

公平委員会の報告事項

市の職員は労働基本権が制限されているため、その代償的措置として、公平委員会に対して勤務条件に対する措置要求や不利益処分に対する不服申立てができる制度が用意されています。23年度は、勤務条件に関する措置要求が1件ありました。審査の結果、措置要求とは認められないため却下されました。

(7) 職員給与費の適正化の状況 (23年度普通会計決算)

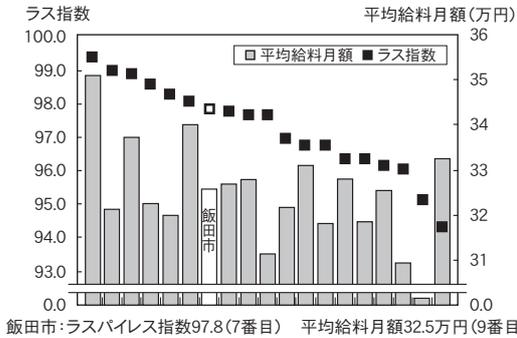
① 職員給与費の削減状況

市では、行財政改革大綱に基づき、職員給与の適正化に努めています。8年度から取り組んでいる全職員の昇給期間延伸、給料表の減額改正、55歳超の管理職員の給料月額1.5%減額その他給与制度・諸手当の見直し、職員数の削減により、8年のピーク時に比べ16.3% (昨年15.6%) 削減しています。また、時間外勤務の徹底した管理により8年のピーク時に比べ約1割削減し、手当額を昨年と同水準に縮減しています。

② 職員給与の県内各市(19市)との比較

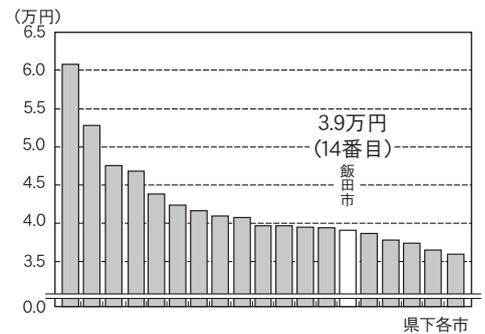
地方公務員の給与は、法律により国や他の自治体職員との均衡を図る必要があるとされており、そのための目安となる指標がいくつかあります。23年度普通会計決算に基づく県内各市との主な指標の比較は次のとおりです。

23年4月分の平均給料月額に基つてラスパイレース指数と24年4月分の平均給料額との比較(19市)



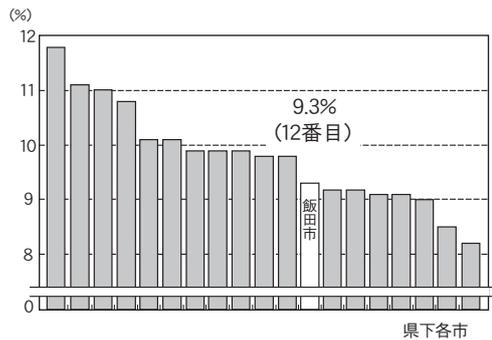
ラスパイレース指数は、国と市の一般行政職(税務部門や企業職、病院などを除く)の職員の基本給(4月分)を比較しています。100以下であれば国を下回っていることとなります。

市民1人あたりの職員給与費(19市)



1年間に支払われたすべての給与費を市の人口で割ったものです。職員の給与が人口規模に見合ったものであるか判断できます。

市全体の支出に占める職員給与費の割合(19市)



市全体の支出に占める職員給与の割合です。市の財政規模(予算の大きさ、つまり仕事量)に対して職員の給与が適正であるか判断できます。

○市では、実際に支払われた決算額に基づく指標で県内各市と職員給与を比較した場合、他市に比べて著しく高い職員給与ではないものと考えておりますが、市の財政状況などを踏まえ、引き続き職員給与の適正化に努力していきます。

○また、18年4月に公務員の給与をよりその地域の民間給与と実態に合わせるための制度改正が行われ、飯田市でも職員の給料表の水準を平均4.8%引き下げました。

研修および勤務成績の評定の状況

(1) 職員研修の状況 (23年度)

普通会計決算額	13,085千円 (前年度 11,535千円)
	延べ参加者
1 新規採用職員研修 (9回)	298人
2 階層別研修 (11研修)	252人
3 派遣研修 (3研修)	70人
4 選択研修 (12研修)	544人
5 一般研修 (2研修)	1,170人
6 ISO関連研修 (5研修)	403人

※参加者には一部、臨時非常勤職員を含みます。配属先の業務に係る専門研修を除きます。

(2) 勤務成績の評定の状況 (23年4月1日現在の制度)

市では職員の人材育成を目的として人事評価制度を導入しており、職員一人ひとりの資質の向上や組織として最大限の成果を発揮できる仕組みづくりを進めています。また、職員の能力や実績をより重視した処遇確立のため、給与制度や昇任制度の見直しを行っています。

評定の種類	実施時期	被評定者
昇給に係る人事評価	年1回 (9月)	全職員
目標管理の成果確認 および勤務実績評価	年2回 (9月、3月)	
昇任に係る人事評価	年2回 (6月、11月)	該当職員

勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間、休憩時間、休日など (23年4月1日現在 標準職場の例)

1週間の勤務時間	1日の勤務時間の割り振り			週休日・休日
	始業時刻	終業時刻	休憩時間	
38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時	週休日：土曜日・日曜日 休日：祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

※業務内容により上記の勤務時間によらない職場や交代制勤務職場などでは、別に勤務時間を定めています。

要介護認定を受けている方の障害者控除について

要介護認定を受けている65歳以上の方で、福祉事務所長より障害者に準ずる状態であると認められた方は、申告時に「障害者控除対象者認定書」を添付することにより、障害者控除が受けられます。

※申請後、審査会での審査の後に結果を送付いたします。お待たせすることになりますが、ご了承ください。
※「障害者」または「特別障害者」と認定された方には、「障害者控除対象者認定書」を交付いたします。

要介護認定を受けている方のおむつ代に関わる医療費控除について

要介護認定を受けている方で、おむつ代について初めて医療費控除を受ける方は、おむつ代の領収書に加えて、医師の発行する「おむつ使用証明書」が必要になります。2年目からは、以下の要件に該当する方に限り、介護高齢課が発行する「主治医の意見書の確認書」を「おむつ使用証明書」の代わりとすることができます。

主治医の意見書に寝たきり度「B1」以上で、「尿失禁」の記載がある方

※「B1」以上とは、日中もベッド上での生活を主とし、食事、排泄、着替えなど、部分的または全面的に介助を必要とする方です。

「障害者控除対象者認定書」と「主治医の意見書の確認書」の交付申請先と申請受付期間

申請受付期間 1月4日(金)～2月28日(木)

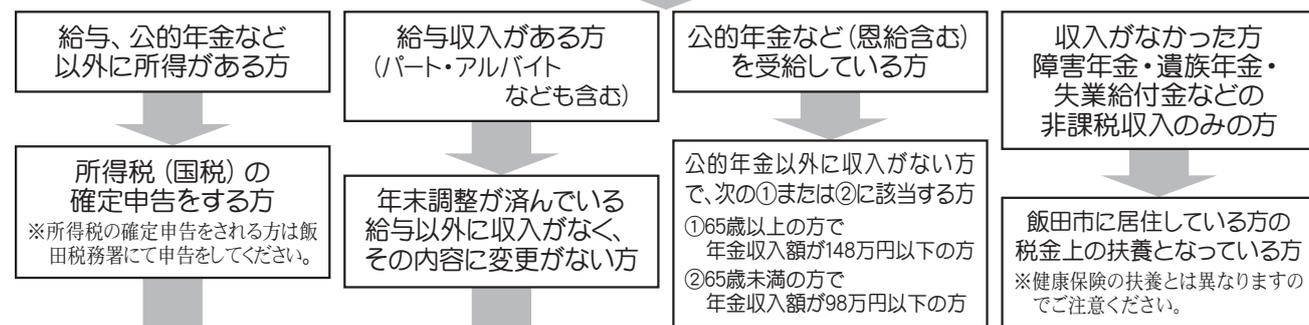
- 介護高齢課(りんご庁舎2階)、各自治振興センター(橋北、橋南、羽場、丸山、東野を除く)
- 申請の際は、印鑑をご持参ください。

問い合わせ 介護高齢課 介護相談係 内線 5394

市・県民税の申告が必要か確認してみましょう

■平成24年1月1日～12月31日までの所得に関する申告となります。

平成25年1月1日現在飯田市に住んでいる



市・県民税の申告は必要ありません

上記に該当しない方は申告が必要と思われるので、準備をお早めをお願いします。

所得税の確定申告、市・県民税の申告を行う際には、申告する方にあった1年間の収入の全てを申告することになります。

- 昨年市・県民税の申告をされた方のうち、今年も申告が必要と思われる方へ1月下旬に市・県民税申告書を発送します。
- 1月下旬に市役所税務課窓口、りんご庁舎2階、各自治振興センターに申告書類を用意しますので、必要な方はご利用ください。
- 所得税の確定申告については、飯田税務署 ☎0265(22)1165へお問い合わせください。

●日程・申告相談の詳細は、飯田市ウェブサイトおよび広報いいだ2月1日号でお知らせします。

まもなく市・県民税の申告の時期です

市・県民税の申告相談日程

問い合わせ 税務課市民税係 内線 5162

▼お住まいの地区の会場にお越しください。

日付	曜日	会場	日付	曜日	会場
2月7日	木	木沢地区会館	2月26日	火	伊賀良公民館
		大町集会所	2月27日	水	
2月8日	金	上村保健センター	2月28日	木	鼎自治振興センター3階
		八重河内地区館	3月1日	金	
2月12日	火	下栗総合交流会館	3月4日	月	川路公民館
		南信濃地域交流センター	3月5日	火	松尾公民館
2月13日	水	程野区民センター	3月6日	水	
		南信濃地域交流センター	3月7日	木	
2月14日	木	竜丘公民館	3月8日	金	上久堅公民館
2月15日	金		3月9日	土	市役所3階(旧市5地区)
2月18日	月	龍江公民館	3月10日	日	市役所3階(休日相談)
2月19日	火	千代公民館	3月11日	月	三穂公民館
2月20日	水	上郷公民館	3月12日	火	飯田文化会館(丸山・橋南)
2月21日	木		3月13日	水	飯田文化会館(東野・橋北)
2月22日	金	座光寺公民館	3月14日	木	飯田文化会館(羽場)
2月25日	月	山本公民館	3月15日	金	飯田文化会館(予備日)

申告相談の受付時間

平日／午前9時～11時30分、午後1時～4時

土・日(3月9日、10日)／午前9時～午後1時

*2月7日～3月15日は、職員が各地区の申告相談会場に出向いています。市役所税務課窓口での申告相談は、お受けできません。

橋北・橋南・羽場・丸山・東野地区の方と、最終日の申告相談会場について

上記5地区と最終日の申告相談につきましては、昨年まで市役所3階会議室で行っていましたが、平成25年から庁舎整備で駐車場などが使用できないため、次の会場で行います。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

◆3月9日(土)、10日(日) …… 市役所3階会議室 ◆3月12日(火)～15日(木) …… 飯田文化会館

休日(3月9日(土)、10日(日))の申告相談について

3月9日、10日に市役所3階会議室で行う旧市5地区と休日相談については、受付時間が午前9時から午後1時までとなります。ほかの会場とは受付時間が異なりますので、ご注意ください。

なお、市役所の駐車場は台数が限られており、混雑が予想されます。自家用車で来場予定の方は、なるべく飯田文化会館での申告相談にお越しください。

事業所得、農業所得、不動産所得のある方は、収支内訳書の自主記載をお願いします

事業や農業を営まれている方、土地や建物などを貸して不動産収入のある方は、「収入」およびその収入を得るための「経費」について、「収支内訳書」を作成してください。

*収支内訳書の記入方法がわからない方は、収入や経費を項目ごとに1年間分をまとめて集計して、申告会場にお越しください。

国税電子申告・納税システム「e-Tax」をご利用ください

「e-Tax」は、インターネットを利用して自宅から所得税などの申告、各種申請・届出の手続きができるシステムです。e-Taxの利用には、「電子証明書」が必要になりますので早めに取得していただき、確定申告の際にはe-Taxをぜひご利用ください。詳細は国税庁「e-Tax」ホームページをご覧ください。

ホームページ <http://www.e-tax.nta.go.jp>



**先進都市まちづくり
交流事業参加者募集**

地域の若者が、多様化する国際社会で地域経営の事例や手法を学んで理解を深め、自身や地域の将来に役立ててもらうため、先進都市まちづくり交流事業を実施します。

本事業では、参加者に対して視察研修に要する費用の一部を補助します。

▼対象

飯田市在住の大学生、短大生、高校生、専門学校生または飯田市内の短期大学、高等学校、専門学校に在学する学生

▼実施期間

3月17日(日)～20日(祝)

(予定) 3泊4日

▼視察先

韓国(ウォンジュ、チュンジョンなど)

▼申込方法

住所・氏名・生年月日・性別・学校名・学年・電

話番号および本視察研修で学びたいことを、1000字以上1200字以内にとまとめて、お申し込みください。
(様式自由)

※募集定員を超える応募があった場合は、申込書の審査および面接によつて選考いたします。

▼申込締切

1月23日(水)(必着)

▼申し込み・問い合わせ

企画課 企画調整係
内線2222

**天龍峡活性化センター
指定管理者募集**

飯田市地域資源総合管理施設天龍峡活性化センターの指定管理者(指定管理を実施する団体)を公募します。

▼公募の対象となる施設

○名称

飯田市地域資源総合管理施設天龍峡活性化センター
1(通称あざれあ)

○所在地

龍江7087番地

○概要

・鉄骨造平屋建て

・敷地面積
1768.1㎡
・延床面積
519.22㎡

○設備の内訳

直売所、食堂、厨房、加工室、都市交流推進室、研修室、事務室、休憩所、トイレ、駐車場

▼業務の範囲

○農産物、農産加工品その他特産品の提供および販売を行うこと
○施設の利用希望者に対し、利用許可を行うこと

○利用者が納付すべき利用料金の額並びに利用料金の納付および還付の方法を定めること

○利用料金を徴収すること

○施設の建物、敷地および設備の維持並びに管理を行うこと

○指定期間
平成25年10月1日～平成28年9月30日までの3年間

○公募受付期間
1月7日(月)～2月7日(木)

○受付・問い合わせ
農業課 農村振興係

〒395-0817
千葉県281番地

☎0265(21)3217

FAX0265(52)6181

✉nousei@city.iida.ano.jp

**住宅・土地統計調査
標語募集**

平成25年住宅・土地統計調査の実施にあたり、標語(キヤッチコピー)を募集します。

▼募集期間

1月7日(月)～2月7日(木)

▼応募条件

どなたでも応募可。
作品は自作で未発表のもので、1人1作品。

▼応募方法

はがきまたはEメールに作品・氏名・性別・年齢・住所・電話番号・職業(小・中・高校生の場合は学校名、学年)を明記の上、送付または送信してください。

▼応募・問い合わせ

〒162-8668

東京都新宿区若松町19-1

総務省統計局国勢統計課

住宅・土地調査広報担当

☎03(5273)1005
✉iyutakuhyo@sumu.go.jp

**朗読ボランティア
入門教室**

朗読ボランティア入門教室の受講生を募集しています。視覚に障がいをお持ちの方に声で情報をお届けするための、「朗読技術」を基礎から学んでみませんか。

▼対象

朗読ボランティアに興味のある方

▼期間

2月14日～3月14日
(毎週木曜日) 全5回
午前10時～正午

▼場所

さんとぴあ飯田3階
第1・2講習室

▼定員

20人

▼参加費

無料

▼申込締切

2月8日(金)

※定員になり次第締切

▼申し込み・問い合わせ
さんとぴあ飯田内

飯田市社会福祉協議会

ボランティアセンター

☎0265(53)3181

社会福祉審議会の委員募集

福祉や健康づくりの施策について審議していただく「飯田市社会福祉審議会」を設置し、分野別に分科会を設けています。委員として参画していただく方を募集します。

分科会・公募人数

- ・児童福祉分科会 3人
- ・障害者福祉分科会 4人
- ・高齢者福祉分科会 4人
- ・健康づくり分科会 5人



募集期間

1月15日(火)～2月14日(木)

(当日消印有効)

作文のテーマ

・児童福祉分科会

「子どもたちが健やかに育つために」

・障害者福祉分科会

「障害者が安心して生活できる地域とは」

・高齢者福祉分科会

「高齢者が生きがいを持ち、地域社会の中で役割をもって生活していくためには、地域においてどのような取組が必要と考えるか」

・健康づくり分科会

「『市民総健康』と『生涯現役』の実現に向けての提言」

任期

平成25年4月1日～平成28年3月31日（3年間）

応募資格

飯田市に住所を有する20歳以上の方

応募方法

りんご庁舎福祉課または市ウェブサイトで、飯田市社会福祉審議会委員申込書入手し、次のテーマで書いた作文(800字以内)を添えて、りんご庁舎福祉課まで持参、郵送またはEメールで提出してください。

なお、提出された書類は、採否にかかわらずお返ししません。

選考

申込書と作文をもとに選考します。年齢や男女のバランスを配慮させていただく場合があります。

申し込み・問い合わせ

〒395-0044 飯田市本町1丁目15番地
保健福祉部 福祉課 地域福祉係
内線5371

✉ fukushi@city.iida.nagano.jp

ふるさと 飯田応援隊 (ふるさと寄附金) 募集中!

※ふるさと寄附金(納税)制度は、自分がふるさとと思う市町村や都道府県に寄附をした場合に、所得税やお住まいの市町村で納める住民税から、寄附をした金額のうちの一定限度額まで控除を受けることができる制度です。

飯田市出身のご親戚やお知り合いの方にぜひお知らせください。

ふるさと飯田が、元気なまちであり続けるために、あなたの応援をお願いします。

応援をお願いする主な取り組み

リニア中央新幹線の早期開通と飯田駅および周辺整備

飯田の観光・文化

飯田の人材育成・人材誘導

人形劇のまちづくり

※これら以外の取り組みへの応援も受け付けています。

■ 問い合わせ / 企画課 行政経営係 内線2225



講座

**中小企業者のための
事業改善セミナー**

「事業失敗の現場で見えてきた問題点」と「成功する経営者から見えてきた解決策」を事例に、企業の役割や安定した事業経営を学ぶ講座です。

▼対象

会社の経営者、個人事業者など

▼日時

1月25日(金)
午後2時～4時

▼場所

南信州・飯田産業センター
1 (旧飯伊地域地場産業振興センター)
2階学習室

▼講師

振田仁さん
(企業金融アドバイザー)

▼参加費

無料

▼定員

30人

▼申し込み・問い合わせ

金融政策室
内線4650

**普通救命講習会と
防火講話**

応急手当の基礎知識・人工呼吸・胸骨圧迫・AEDの使用方法など、住民の方を対象とした救命のための応急手当を覚えてみませんか。

▼対象

中学生以上

▼日時

2月9日(土)
午後1時～4時30分

▼場所

伊賀良公民館2階講義室

▼内容

○心肺蘇生法とAEDの取り扱い、止血法、異物除去など
○防火講話

○防火講話

(焚き火火災ゼロ運動、住宅火災警報器の設置促進について)

▼定員

20人(先着順)

▼受講料

無料

▼申込期間

1月7日(月)～2月3日(日)

▼申し込み・問い合わせ

伊賀良消防署 救急係
☎0265(25)0119

新春経済講演会

2013年を展望する
～どうなる日本！今後の政治と経済～

情報番組「ウェークアップ！ぷらす」や「情報ライブミヤネ屋」の解説者でおなじみの岩田公雄さんを迎え、2013年の政治と経済動向について、わかりやすくお話ししていただきます。ぜひ、ご聴講ください。



講師 岩田公雄 さん
(読売テレビ報道局特別解説委員)

- 期 日** 2月7日(木)
- 時 間** 午後2時～3時30分
- 会 場** シルクプラザ (育良町1-7)
- 問い合わせ** 飯田商工会議所 ☎ 0265(24)1234

**参加費
無料**

あたためるだけですぐ食べられる冷凍介護食を発売中!

カットグルメ

やわらか百菜

こや豆腐・生みそずいでおなじみの旭松食品が介護のお手伝いをいたします
ご注文はインターネット、またはFAX、郵送にて承ります。

かむ力・飲み込む力によって調理形態を4段階からお選びいただけます

やわらか常食 きざみ食 ミキサー食 とろみ食

カタログのご請求・お問い合わせ

0120-761-355



旭松食品株式会社

〒399-2561 長野県飯田市駄科1008
http://asahimatsu-shop.com/

シルバーパソコン ワード教室

パソコンでワードソフト(文書作成ソフト)を使って、基本操作のおさらいとワンランク上の文字入力を学び、案内状・カレンダー・おしながきなど、生活や趣味に役立つ楽しい作品づくりにチャレンジします。

▼対象

市内に居住する60歳以上で、パソコンで文字入力をしたことがある方

▼日時

2月5日(火)〜3月12日(火)
3月8日(金)を除く毎週火・金曜日(全10回)
午後1時〜3時

※使用したい写真などがある方は、データか現物をご持参ください。

▼場所

飯田コアカレッジ

(松尾明)

▼受講料

13000円

(テキスト代込み)

▼定員

20人(先着)

▼申込締切 1月31日(木)

▼申し込み

飯田コアカレッジ

☎0265(22)5111

▼問い合わせ

介護高齢課

内線5384

歴史研究所 地域史講座

現在の羽場曙友会生産森林組合が生まれるきっかけとなった出来事が、上飯田村の歴史にとつてどんな意味を持っていたかを学びます。

▼日時

2月2日(土)
午前9時〜11時

▼テーマ

羽場の百姓と山林資源

▼講師

多和田雅保
(歴史研究所調査研究員)

▼場所

羽場公民館

※参加費無料、申込不要

▼問い合わせ

歴史研究所

☎0265(53)4670

考古学基礎講座

今から約4500年前、当地方が繁栄した縄文時代

中期の話です。

▼日時 2月10日(日)
午後1時30分〜3時

▼場所

上郷考古博物館会議室

講師 坂井勇雄

(飯田市教育委員会)

▼テーマ

飯田下伊那の縄文文化を知ろう

※聴講無料

▼問い合わせ

上郷考古博物館

☎0265(53)3755

企画展「伊那谷のやきもの」展示解説会

飯田市一帯に築かれた古代や近世の窯を中心に近代の作家まで、やきもののあるところを解説いたします。

▼日時

1月26日(土)
午前10時30分〜
午後2時

(2回開催)

▼場所

美術博物館展示室A

※観覧料が必要です

▼問い合わせ

上郷考古博物館

☎0265(53)3755

企画展「伊那谷のやきもの」講演会

江戸時代以降の飯田市一帯および長野県内の窯業とその特徴についてお話していただきます。

▼日時

1月14日(祝)
午後1時30分〜3時

場所 美術博物館講堂

▼講師

仲野泰裕さん(愛知県陶磁資料館副館長)

▼テーマ 長野のやきもの―平ごとの陶磁文化―

▼聴講料 無料

※企画展をご覧になる場合は、観覧料が必要です。

▼問い合わせ

上郷考古博物館

☎0265(53)3755

美博の自然講座

伊那谷をつくる大地とそこに広がる自然について学びます。どなたでも参加できます。

▼生物講座

ドイツの専門学校で標本作成技術を学んだ相川さん

から博物館の裏で行われている標本づくりの実際とその歴史を紹介していただきます。

○テーマ

動物標本の文化史―標本師奮闘記―

○講師

相川稔さん(標本師)

○日時 1月12日(出)

午後1時30分〜3時30分

○会場

美術博物館科学工作室

▼地質講座

人工衛星から見ると中央構造線はカミソリで切ったような線を描きます。尾根や川が実際に切れてずれ動く遠山地域の例を紹介します。

○テーマ

活断層としての中央構造線の姿―赤石山脈のダイナミズム―

○講師

坂本正夫(専門研究員)

○日時 1月19日(出)

午後1時30分〜3時30分

○会場 美術博物館講堂

▼問い合わせ

美術博物館

☎0265(22)8118

びはく学芸祭

市民と美術博物館学芸スタッフとの交流会です。

交流会以外は無料、事前申し込みは不要です。途中からでも自由に参加できます。

▼日時

1月27日(日)

午後1時30分～7時

▼学芸講座

学芸スタッフが3つのテーマについて分かりやすくお話しします。

○午後1時30分～3時

・地震と山崩れ―大地が残したメッセージを読む―

(村松武)

・菱田春草と画会

(小島淳)

・善光寺如来のものがたり

(織田顕行)

▼研究発表

伊那谷の研究団体の発表もあります。

○午後3時10分～5時

・テーマの抜粋

大鹿村植物探検記、飯田

下伊那のトンボ、子ども

美術学校の作品、菱田春

草研究史、プラネタリウム最新事情など

▼プラネタリウム

○午後5時～5時30分

・メディアとしてのドーム空間

▼ミューゼサロン(交流会)

○午後5時35分～7時

サンドウイッチをつまみ、お茶をのみながら伊那谷の魅力について語り合います。

・参加費 300円

▼場所

美術博物館講堂・プラネタリウム室

▼問い合わせ

美術博物館

☎0265(22)8118

飯田市役所

市のウェブサイトをご覧ください



平成24年度 かざこし子どもの森公園

成人向け冬季講座「森森大学院」受講生募集

対象年齢 下記講座全て中学生以上から

受付期間 各講座の初回開講日前日まで

場所 かざこし子どもの森公園

日	曜	講座名	講師	時間	場所	材料費	定員	内容
1月26日	土	陶芸技術講座 (全3回)	加藤元秀 (陶芸家)	9:00~12:00	土の 工房	5,000円 (3回で)	15人	●陶芸の歴史・陶器の話 ●陶芸作品の実技講習 (器づくり・土雛づくり)
1月27日	日							
2月2日	土							
2月2日	土	初挑戦!デジタル 一眼レフカメラ	吉田哲也 (公園スタッフ)	13:00~16:00	会議室 どんぐり	無料	10人	●初心者でも簡単に楽しく学べる撮影の技術と実技 ※持ち物: デジタル一眼レフカメラ ●スマホで気軽に 写真を撮ろう
2月11日	祝							
2月9日	土	手づくりパネル シアター講座 (全2回)	パネルシアター劇団 ラピカ☆/多田玲奈 (公園スタッフ)	10:00~16:00	会議室 どんぐり	700円	10人	●家庭でも出し物としても使えるパネル シアターの作り方・演じ方 など
2月10日	日							
2月16日	土	テングザルとボルネオ島の自然 サルの被害について	村井勅裕 (公園スタッフ)	14:00~16:00	会議室 どんぐり	無料	-	●ボルネオ島にいるテングザルの話 ●サルによる被害と対策の現状
2月17日	日							
2月23日	土	ホームページ 作成講座 (全2回)	羽場杉人 (公園スタッフ)	10:00~16:00	会議室 どんぐり	無料	10人	●webサイトをパソコンで見るとの仕組み ●正しい文法でwebサイトを作る方法 ※持ち物: ノートパソコン ※対象: パソコンの基本操作ができる方
3月2日	土							
2月24日	日	ギター初級 技術講座 (全3回)	玉井安行 (ミュージシャン)	①13:00~15:00 ②15:30~17:30	会議室 どんぐり	無料	①5人 ②5人	●簡単なコード進行から課題曲の習得まで ●初心者でも楽しくイヤにならないギター学習 ※持ち物: アコースティックギター
3月3日	日							
3月10日	日							
3月9日	土	見て、さわって、感じて…。五感で味わう里山の木々	水上雅彦 (工房 菜や)	10:00~15:00	会議室 どんぐり	1,000円	20人	●身近な「木々」を「木材」の観点から観察してみます ●公園内に生えている「樹」もそんな目で見てみると、新しい発見があるかもしれません
3月17日	日	ベビーマッサージ講座	福島章子 (日本アタッチメント育児協会 ベビーマッサージインストラクター/日本アロマ環境協会 インストラクター/薬剤師)	10:00~12:00	なかま の館	700円	10組	●ベビーマッサージの方法・やり方・ 効果などを学べます ●赤ちゃんから使える保湿クリームを 手作り体験
		保湿クリーム づくり講座		13:00~15:00		700円	8人	
3月20日	祝	大地の成り立ちとそのふしぎ ~信州の活断層を通して 地震と防災を考える~	小坂共栄 (信州大学 名誉教授)	13:30~15:00	会議室 どんぐり	無料	-	●アルプスやフォッサマグナなどを抱える山国信州の大地の成り立ちやその不思議について ●地震の仕組みやそれによる災害にどう備えたらよいか

■申し込み・問い合わせ

かざこし子どもの森公園事務局 ☎0265(59)8080

公園ホームページ: <http://www.dia.janis.or.jp/~kazetarou/>

地域医療をともに考える シンポジウム

超高齢社会に突入している飯伊地域の医療体制には、医療従事者の確保・高齢化対策、救急医療体制の充実などの多くの課題があります。このシンポジウムに参加して、飯伊地域で安心して暮らしていくために私たちは何をすればよいのか、一緒になって考えてみましょう。飯伊地域の医療事情を知る良い機会ですので、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

日時

2月3日(日)

午後1時30分～4時45分

会場

飯田文化会館 ホール


入場無料

内容

基調講演

- 講師 医師 村上智彦さん
(NPO法人 支える医療研究所 理事長)
- 演題 「地域住民が自分達の地域を守るために」
「住民が支えていく地域医療の姿」、理想の生き方「ピンピンコロリ」を目指すためのヒントなどについて、楽しく、判りやすくお話しをしていただきます。

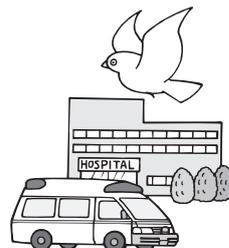


医師 村上智彦さん

パネルディスカッション

- パネラー 飯田医師会長・飯田市立病院長・南信州広域連合長
飯田下伊那PTA 連合会副会長・県健康福祉部長
- コーディネーター 飯伊地区包括医療協議会長

医療団体・行政・住民を代表する皆さんで、飯伊地域の医療体制に対する課題・取り組みなどについて、活動報告、意見交換を行います。



問い合わせ

▶ 飯田保健福祉事務所 総務課

☎ 0265 (53) 0442

▶ 飯伊地区包括医療協議会 事務局

☎ 0265 (23) 3636



りんご並木のエコハウス

お茶でも飲みながらみんなで楽しく
エコライフを学んでみませんか

申し込み・問い合わせ

りんご並木のエコハウス(本町2-30)
電話&FAX 050-3583-1583
(受付時間 9:00~17:00)

りんご並木のエコカフェ Info

りんご並木のエコハウスを活用して、暮らしの中の風物詩を味わい、暮らしの中の知恵を学ぶ
「りんご並木のエコカフェ」を開催します。ぜひお気軽にご参加ください。

1月4日より申し込み受付開始します

開催日	時間	テーマ	参加費	申込締切日
1月10日(木)	10:30~ 12:00	エコカフェフリー 「お茶を飲みながら、エコについて話そう」 持ち物:おやつ(カップとお茶はあります)	無料	申込不要
1月18日(金)	13:30~ 15:30	コロンとして可愛い! 「マカロンストラップを作ろう」 講師:濱嶋佳代さん 持ち物:裁縫道具 	500円 (キット代 込み)	1月16日(水)
1月23日(水)	10:30~ 12:00	ハーブのさわやかな香り 「天然アロマのハンドクリーム作り」 講師:上河内陽子さん (IFA認定アロマセラピスト) 	800円 (ハーブ ティー付)	1月21日(月)
1月29日(火)	10:30~ 12:00	眠れない…ひとりで悩んでいませんか? 「睡眠のお悩み解消しましょう」 講師:睡眠コンシェルジュ 松沢登喜子さん (寝具の金山)	100円 (飲み物代)	1月27日(日)

1月のエコカフェ

定員 各10人程度 ※持ち物など詳細はお問い合わせください。

★★★ 年末年始 12月29日~1月3日の間お休みとなります。★★★

ただいまエコカフェ講師の募集をしています。お気軽にお問い合わせください。
同時にギャラリー展示も募集しています。

シンプルでピュアな“シルクホテル”のウエディング!

挙式や衣裳・ヘアメイクが
セットになった小さな結婚式
¥49,800 (税・サ込み)

— 小さな結婚式に含まれるもの —

司式者・挙式場使用料・六つ切りお二人1ポーズ写真(1枚)
衣裳(お二人で15万円まで無料)・美容着付(挙式のみ)

☆土日祝はご予約より90日以内のご利用とし、¥20,000(税込)増しとなります。

シルクホテル 飯田市錦町1-10 ☎ 0120-4122-86

エコライフを
楽しもう



絹代さんは、飯田市が委嘱したエコライフコーディネーターとして、地球にやさしいエコライフの情報発信を行っています。

明けましておめでとうございます。まさらな年が明けました!お正月は「これまでの自分」を変えるチャンス!誰にでも「憧れ」はあるものです。「実現なんて無理!」と決めつけるのではなく、少しでも憧れの姿や生活スタイルに近づけるよう、今年は新しいことに挑戦してみませんか?

例えば、自分の今を省みて、今後の健康に自信が持てないひとは、体操を日課に取り入れたり、曜日を決めて車の移動を自転車に変えてみてはいかがでしょう。生活がマンネリ化し、感性が鈍っていると感じるなら、毎月何か文化・芸術に触れてみたり、自然に触れ、アウトドア活動をしてみては?人間の叡智が生み出す芸術からは人間の能力の偉大さを悟られますし、自然が生み出す美への感動は大きく、さらに日光や水、食料をうまく配分し機能している動植物界の秩序からは学ぶものも多々あります。

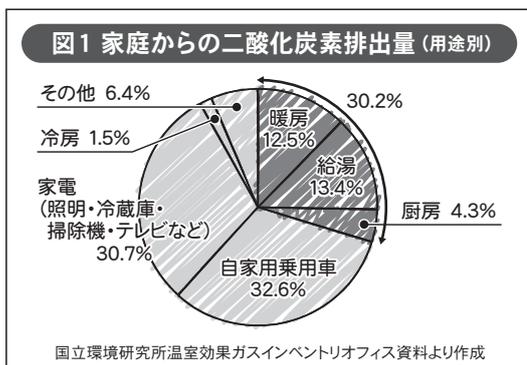
忙しいからといって目の前のことばかりに縛られてしまうと、毎日がありきたりで無機質なものになってしまいます。今年をどんな年にするのかという可能性は、すべての人にとって無限大です!今年をこれまでで最高の年にし、これからの生活をより魅力的なものにするために、一歩踏み出してみましょう!

●申し込み・問い合わせ
地球温暖化対策課 内線 5246

ひと工夫 楽しく 豊かに エコライフ
地球温暖化防止は冬が大切!!
～暖房を考えよう～

冷房と暖房、どちらがエネルギーを多く使うと思いますか?夏の節電が注目を集めていますが、エネルギーの利用量で多いのは冬の暖房です。暖房は、電気以外の手段も多く使われており、エネルギーの利用量が多くなります。地球温暖化・気候変動対策を考えるのであれば冬がより重要です。

図の様に、熱源だけで、30.2%になります。特に暖房は冬季だけ



暖房は 大きなエネルギーを消費
地球温暖化・気候変動の原因となっている温室効果ガス。日本の一般的な世帯からの温室効果ガス排出量は図1のようになります。

飯田市のような寒い地域では、暖房なしではすごせません。暖房と賢く付き合います。まずは、

賢い暖房の使い方

また、給湯や厨房でのエネルギー利用は、作り出す温度差が更に大きく、短時間で大きな排出量になります。沸かしたお湯は魔法瓶に入れる、お風呂は出来るだけ続けて入るなど、熱を有効利用しましょう。

同じ温度設定でも、熱の逃げ道である窓への対策をすると、エネルギー消費量を大きく減らせます。カーテンを閉め、断熱シートを貼り、部屋から逃げる熱を減らしましょう。また、冬は部屋の上下に温度差が生まれやすくなります。暖房は床付近を暖めるようにし、扇風機などで部屋の上下の空気を循環させましょう。

必要な熱量を減らすために、衣服や寝具などを見直し、体温を上手に使うことが大切です。
次に重要なのが、暖房する範囲を出来るだけ小さくすること。最も優秀なのは、こたつ。近年は、節電タイプのももの登場していますが、部屋全体を暖める場合には、ふすまや仕切りを閉じ、暖房する範囲を狭くしましょう。また、冬の暖房の設定温度を1℃下げるとは、夏の冷房の設定温度を一度上げるよりも効果的です。適温を心がけましょう。

今回のポイント!

- 冬の暖房や、給湯、厨房などの熱器具は、短時間の利用でもエネルギーの消費がとて大きい。
- 暖房は賢く利用
 - ①まずは、衣服や寝具を暖かく
 - ②暖房範囲は出来るだけ小さく、温度設定は適温に
 - ③窓の対策、上下の空気の温度差解消を

❖冬の星

2月8日(金) 18:30~20:00 対象:小3年~成人
 講師:今村理則(元かわらんべ教育担当)
 内容:星空がきれいなこの時期に冬の星座と木星を観察しよう!

❖子どものための草木染め

2月9日(土) 9:00~11:30 対象:小3年~成人
 講師:堤 久(かわらんべスタッフ)
 内容:マリーゴールドやコブナグサでハンカチ染めに挑戦しよう!



❖写真講座

2月13日(水) 9:00~11:00 対象:成人
 講師:宮島 功(飯田市写真家)
 内容:デジタルカメラの撮影方法を学びます(講義2)

かわらんべHPに講座予定を掲載中!

※小学2年生以下は保護者同伴をお願いします。
 各講座の持ち物は申し込み時、またはホームページで確認ください。

木の工房体験学習

❖「季節の草木染め」

2月9日(土) 10:00~12:00、13:30~15:00
 場所:なかまの館



❖「木の実や小枝で村づくり③」

2月11日(月) 10:00~12:00、13:30~15:00
 場所:土の工房

森森探険隊

❖「冬遊びをしよう」

1月20日(日)
 10:00~12:00、
 13:30~15:00
 受付:なかまの館



❖「冬遊びをしよう」

2月2日(土)
 10:00~12:00、
 13:30~15:00
 受付:なかまの館



1月20日・2月2日とも雪がない場合他の企画になります。

森森大学院(成人向け講座) ※要予約

なかまの館体験学習

❖「陶芸技術講座(全3回)」

1月26日(土)・27日(日)・2月2日(土) 9:00~12:00
 講師:加藤元秀 材料費:5,000円(3回で)
 定員:15人 場所:土の工房



❖「初挑戦!デジタル一眼レフカメラ」

2月2日(土) 13:00~16:00
 講師:公園スタッフ 定員:10人 場所:会議室どんぐり

❖「スマホで気軽に写真を撮ろう」

2月11日(祝) 13:00~16:00
 講師:公園スタッフ 定員:10人 場所:会議室どんぐり

❖「手づくりパネルシアター講座(全2回)」

2月9日(土)・10日(日) 10:00~16:00
 講師:パネルシアター劇団ラピカ☆/公園スタッフ
 材料費:700円 定員:10人 場所:会議室どんぐり

特別企画

❖「けん玉教室」

2月9日(土) 13:30~15:30
 講師:アップルけん玉クラブのみなさん
 場所:なかまの館



お知らせ

1月~3月の期間、大人向け冬季講座「森森大学院」を開催いたします。

詳細は、24ページ「講座」の欄または当公園ホームページをご覧ください。
 お申し込みはお電話にて。

公園事務局 ☎ 0265(59)8080



材料費・参加費については、特に記載のないものは無料



平成記念

かざこし子どもの森公園

公園事務局 / ☎ 0265(59)8080 FAX 0265(59)8079
<http://www.dia.janis.or.jp/~kazetaro/>

森森子ども大学(子ども体験学習)

なかまの館体験学習

❖「巨大すごろく大会!」

1月19日(土)
 10:00~12:00、
 13:30~15:00



❖「親子であそぼ♪」

1月23日(水)
 10:30~11:30

❖「簡単こまづくり」

1月26日(土)
 10:00~12:00、13:30~15:00

❖「簡単お面づくり&豆まき」

2月3日(日)
 10:00~12:00、
 13:30~15:00



食の工房体験学習

※材料がなくなり次第終了します

❖「窯焼きクランブルづくり」

1月27日(日)
 10:30~12:00受付
 材料費:100円



❖「窯焼きピザづくり(ツナマヨ)」

2月10日(日) 10:30~12:00受付 材料費:200円

各施設からのお知らせ



飯田市立動物園

飯田動物園 / ☎0265 (22) 0416
<http://www.city.iida.lg.jp/zoo/>

❖いいだZOOウィンターラリー

1月19日(土)～2月11日(祝) (雨天中止)

❖節分イベント サル山に豆をまこう

2月2日(土)・3日(日) 11:00～ (雨天中止)

1日30人



❖人気者はだぁ～れ?

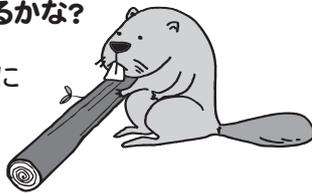
2月2日(土)～24日(日)

毎週土日・祝日のイベント

❖ビーバーの巣直しみれるかな?

14:45～

ビーバーの活動開始時間によって、変更する場合があります。



天竜川総合学習館 かわらんべ

天竜川総合学習館かわらんべ / ☎0265 (27) 6115
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/kawaranbe/>

これからの講座予定 ※事前申込が必要です。

❖かわらんべウォーキング

1月16日(水) 14:30～16:00 対象:成人
 講師:酒井浩文(ソウル五輪競歩代表)
 内容:かわらんべ周辺をウォークします。

❖よく回るコマ作り

1月19日(土) 9:00～11:00

対象:幼児～成人

講師:堤 久(かわらんべスタッフ)

内容:紙や発泡スチロールなどでコマを作ろう!



❖エコ布草履作り

1月23日(水) 9:00～15:00 対象:成人

講師:木の美の会

内容:古布・古着を利用して草履(ぞうり)を作ります。

❖石ころアート

1月26日(土) 9:00～11:00 対象:幼児～成人

講師:堤 久(かわらんべスタッフ)

内容:天竜川で石を探して、虫・魚・花などの絵を描こう!



❖常緑樹の図鑑作り

2月2日(土) 9:00～11:30 対象:幼児～成人

講師:堤 久(かわらんべスタッフ)

内容:かわらんべ周辺で「常緑の葉」を集めて図鑑を作ろう!

❖絵手紙講座

2月7日(水) 9:00～11:00 対象:成人

講師:黒河内秀幸(日本絵手紙協会)

内容:絵手紙を楽しく描きます。



データ放送「結チャンネル」をご覧ください

ケーブルテレビのデジタル12チャンネルで放送中!!

飯田市からのお知らせ、地域からのお知らせ、お悔やみ情報、リサイクルステーション、休日当番医、緊急情報など、生活に役立つ情報をお届けしています。

データ放送をご覧になるためには、ケーブルテレビへの加入が必要となります。

ケーブルテレビへの加入についての詳しいお申し込みは次までお願いします。

下久堅、上久堅、千代、龍江、上村、
南信濃地区にお住まいの方

秘書課 情報基盤整備係 内線2241

上記以外の地区にお住まいの方

(株)飯田ケーブルテレビ ☎0265-52-5406

ご利用方法

リモコンの **上** **下** **左** **右** ボタンで画面表示の情報メニューを移動し選択します。

リモコンの **決定** ボタンを押すことによって、その情報の内容を見ることができます。



※画面イメージ

■問い合わせ 秘書課 情報システム係 内線2228

とよはし

広報 TOYOHASHI

三遠南信通信

三市合同企画 第102回



▶茶臼山高原スキー場



愛知県内で最も標高の高い山「茶臼山」がある豊根村には、県内唯一のスキー場「茶臼山高原スキー場」があり、現在シーズン真っ盛りです。スキーはもちろん、平日にはスノーボードも滑走可能。そして、ソリ専用「グレンデ・雪あそび場」が広くなり、ファミリーにもぴったりです。

愛知のてっぺん 豊根村

1月12日(土)の「スキーマンデー」ではスキー無料レッスンが受けられ、1月19日(土)、2月23日(土)の「ちびっ子デー」では小学生以下を対象にリフト・ベルコンが無料開放されます。イベント最終日の3月3日(土)の「スキー感謝デー」ではリフト・ベルコンが無料開放され、ソフトクリームや各種レンタル用品が割引きとなり大変お得です。

また、スキーの後は茶臼山高原スキー場から車で約25分のところにある、日帰り温泉「兎鹿嶋温泉湯くらんどパルとよね」でのんびり、ゆったりとした時間をお過ごしください。スキー場のリフト券を提示すると、温泉入浴料が2割引きとなり大変お

得ですので、ぜひお立ち寄りいただき、ほっと温まり、疲れを癒やしてお帰りください。

問い合わせ先

- 茶臼山高原スキー場
☎0536 (87) 2345
- 兎鹿嶋温泉
湯~らんどパルとよね
☎0536 (85) 1180

▶兎鹿嶋温泉
湯くらんどパルとよね



飯田・下伊那地域コミュニティサイト

南信州ぽおたる

<http://www.minapo.jp>

ボランティアをはじめとする各種グループやサークル、またNPOや企業、まちづくり委員会ほかの地域の団体など、南信州で活動するあらゆる団体の皆さんが集うコミュニティサイトです。

加入者募集

(加入方法は、サイトをご覧ください)

加入には、団体加入と構成メンバーの加入が必要です。

※団体加入には、負担金が必要となります。

情報はケーブルテレビのデータ放送でも配信されます。



お問い合わせ

「南信州ぽおたる」運営団体 NPO法人くらりnet ☎0265 (56) 8056
地域づくり・庶務課 内線2112

今年の冬はあなたをもっとあつ貯めたい

特別金利定期預金

2012.11.12(火) ▶ 2013.1.11(土)

特別金利は、初回満期日までとさせていただきます。

※満期日には、満期日当日の店頭表示金利で自動繰替となります。

※お預け入れ金額 / お一人様10万円以上1,000万円以内

※預金の種類 / スーパー定期

※ご利用の対象 / 個人のお客様の新築のお預け入れに限らせていただきます。

暖

だん

5年	年	0.30%
		税引後：年0.239%
3年	年	0.20%
		税引後：年0.159%
1年	年	0.10%
		税引後：年0.079%



店舗に説明書をご用命しております

ウィンターキャンペーン

キャンペーン期間 2012年11月12日(月)～2013年1月28日(金)迄
期間中定期預金20万円以上お預入れの方に贈るプレゼント

SHINSHU SHINKIN BANK
飯田信用金庫

お申し込み、お振替、お取寄せに際しては、フリーダイヤル ☎0120-805-123
<http://www.shinshu.co.jp/>



農地相談

農地の売買や貸し借り、農地の転用、遊休農地対策、農業者年金など農地に関する相談を、各地区担当の農業委員と農業委員会事務局職員が受け付けます。開催地区以外のご相談は、農業委員会事務局までご連絡ください。

※川路地区会場では、竜丘地区の相談も受け付けます。

※鼎・上村・南信濃地区は予約制で実施いたします。ご相談されたい方は

農業委員会事務局へご連絡ください。日時・会場について調整を行います。

▼開催地区・開催日

○伊賀良・松尾・上久堅・千代
2月4日(月)

○座光寺
2月5日(火)

○上郷・飯田・三穂
2月6日(水)

○川路
2月7日(木)

▼場所

開催地区J Aの各支所・事業所

▼時間

午前9時30分～11時

▼問い合わせ

農業委員会事務局
☎0265(21)3219

結い(U)ターン



結いターンキャリアデザイン室
イメージキャラクター
「ゆいたん」

Uターンターンを
応援します。
お気軽にご相談下さい。

■問い合わせ

結いターンキャリアデザイン室
内線3512
<http://www.yuiturn.net/>
✉yuiturn@city.iida.nagano.jp

各種相談所

相談は無料、秘密は厳守します。

相談名	日時	場所	問い合わせ	相談名	日時	場所	問い合わせ	
家庭児童相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	りんご庁舎2階	子育て支援課 内線5302	高齢者福祉相談 高齢者介護相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	りんご庁舎2階 銀座堀端ビル 2階	介護高齢課 内線5382 基幹包括支援 センター ☎0265(56)1587	
教育相談	毎週月～金曜日 8:30～17:00	教育委員会棟 3階	教育相談室 内線3581 専用電話(FAX兼用) ☎0265(53)8730	女性の 悩みに 関する 相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	りんご庁舎2階	子育て支援課 内線5324	
行政相談	2月12日(火) 13:00～16:00	市役所会議室	地域づくり・庶務課 内線2111	法律相談	1月15日(火) 13:30～16:30	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5351 (予約制)	
結婚相談	休日 毎月第2,3日曜日 13:30～16:30 受付15:30まで	さんとびあ飯田 ※本人の相談が 原則 本人確認が できる書類と 写真1枚が 必要	社会福祉協議会 ☎0265(53)3182	心配ごと 相談	特別 (法律的)	毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 (受付順)
	平日 毎週月～金曜日 (祝日は休み) 8:30～17:30			一般	毎週月～金曜日 8:30～17:30			
こころの相談日	1月28日(月) 2月25日(月) 13:30～15:00～	市役所 保健センター	保健課 内線5515 (予約制)	外国語 相談	毎週火・木曜日 13:00～17:00	外国人総合 相談窓口 (市役所本庁舎 1階)	男女共同参画課 内線5351	
障害のある方 または ご家族の相談	毎週月～金曜日 8:30～17:30	さんとびあ飯田	飯伊圏域障害者 総合支援センター ☎0265(24)3182	ポルトガル語	毎週木・金曜日 13:00～17:00			
消費者相談 (多重債務相談を含む)	毎週月～金曜日 8:30～17:15	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5352	タガログ語 英語	毎週月・水・木曜日 13:00～17:00			
ジョブカフェい だ若年者就業相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00 受付15:30まで	りんご庁舎3階	ジョブカフェい だ ☎0265(53)8966 (予約制)	中国語	毎週金曜日 13:00～17:00	市民証明コーナー (りんご庁舎2階)		
中小企業経営者 のための 経営悩み相談	毎月第4木曜日 12:30～15:00	中村ビル (本町1-12)	飯田商工会議所 ☎0265(24)1500 (予約制・無料)	巡回労働相談	毎月第1・ 第3木曜日 13:00～16:00 ※希望の方は 前日午後5時 までに申し込む	飯田勤労者 福祉センター	産業振興支援課 ☎0265(53)6078 南信労政事務所 ☎0265(76)6833	
法律相談 (現在係争中の ものは除く)	毎月第2金曜日 13:00～17:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 (予約制)	市長の留守番電話 ☎0265(23)8181				市民の皆さんの ご意見と相談をい つでもお受けします。



撮影者・秋山みやこさん

愛嬌たっぷりの高山のほ乳類

ホンドオコジョ

昭和50年11月4日 県天然記念物に指定

体長20センチほどのイタチ科の小型ほ乳類で、日本では中部地方より北の山岳地帯と北海道に分布します。飯田市域でも赤石山脈や木曾山脈といった標高およそ1,600メートル以上の亜高山帯を主な生息場所としています。茶褐色の夏毛から黒い尻尾の先だけを残して真っ白な冬毛となる愛らしい姿で知られていますが、実は高山をすばしっこく駆け回る肉食性のハンターです。

コレクション展示

躍動する日本画家たち

— 岩崎新太郎コレクションの時代 —

この〈白衣観音〉は、菱田春草が明治34年に飯田へ帰省した際に、飯田の呉服商・岩崎新太郎のために描いた作品です。色紙サイズの小品ですが、溪流の静閑な印象がよく示された佳作といえるでしょう。

岩崎新太郎は当時の飯田でも名の知られたコレクターでした。彼は特に色紙大の小品を冊子にして綴じ込む「画帖」の収集に熱中し、明治大正時代に活躍した日本画家たちを網羅したコレクションを遺しました。本図も彼の画帖に収録された一点となっています。

新春の美術博物館では、この岩崎新太郎の収集した、小さいながらも華やかな作品たちをご紹介します。

展示期間

平成25年1月12日(土)～2月24日(日)



菱田春草「白衣観音」明治34年(1901)
飯田市美術博物館蔵

美博だより

●美術博物館 ☎0265(22)8118

文化ガイド

●飯田文化会館 ☎0265(22)3555



初春を寿ぐ 竹田人形館

- ※日時：1月12日(土) 午前10時30分／午後2時
- ※場所：竹田扇之助記念国際系操り人形館
- ※出演：糸あやつり人形劇団みのむし/JIJO (各回内容は同じです)
- ※料金：前売り 2,000円(当日2,500円)

笑門来福「福助人形展」

- ※場所：竹田扇之助記念国際系操り人形館(2月上旬まで)

60歳以上のための フィギュア・シアターワークショップ成果発表会

講師に沢則行を迎えて、昨年8月から芝居づくりを行ったワークショップの成果を発表。二日間で、6グループ9作品を上演します。講師・沢則行のトーク付き!

- ※日時：2月9日(土)、10日(日) 午後1時
- ※場所：飯田人形劇場
- ※料金：1日券 700円／両日券 1,000円

飯田市の人口(12/1現在) ■人口=106,348人 男50,718人/女55,630人 ■世帯=39,136戸 ※住民基本台帳法改正により外国人含む

発行・編集:飯田市役所企画部秘書課/〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 ☎0265(22)4511 ☎0265(53)4511 ●ウェブサイト <http://www.city.iida.lg.jp/>



古紙配合率100%白色度70%の再生紙



大豆油インキを使用し、環境に配慮した広報紙作りに努めています。